



2020年初から様々な制約を強いられた新型コロナの感染症が、5月8日に感染症法上の位置づけが、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行したことで運動会や修学旅行も催行されるようになり、地域社会にも明るさが見えてきたように感じられます。みなさまお元気でいらっしゃいますでしょうか。いつも社会福祉法人プライムを支えていただき、見守ってくださりありがとうございます。

法人でも新年1月5日には、もちつきをすることができました。できたてのおもちをいただいたり、ビンゴで盛り上がりたりと利用者みなさんと楽しく交流することができました。5月2日には天候に恵まれバーベキューも実施することができました。9月8日にはバーベキューとブドウ狩りを楽しむバス旅行も計画されています。これからも折に触れ利用者みなさんに安全にレクリエーションの機会を提供できますように楽しい企画ができたと思います。

6月にはおかげ様で第69回の理事会と第57回の評議員会を無事に終えることができました。ポプラの会以来長らくお支えくださいました戸塚富美子理事がご退任されました。戸塚理事さんには法人化や事業の拡大の過程を見守っていただき誠にありがとうございました。また、人気イタリアンレストラン「ペスカ」を経営されている宮崎雄一評議員もご退任されました。すまいるの食事会など大変お世話になりました。監事としてご指導いただきありがとうございました。加藤大輔様もご退任されました。ご多忙の中で誠にありがとうございました。

新理事として新たに評議員をされていた伊藤巧様にご就任いただくことになりました。評議員には、元高崎市障害福祉課精神保健担当保健師でいらして、現在は高崎市ヤングケアラー支援協議会委員でいらっしゃいます砂盃美樹枝様、プライム(さーくる職業支援員)職員として支えてくださっていた倉澤令子様にご就任いただくことができました。新たな監事には高崎健康福祉大学健康福祉学部教授の池田朋広様にご就任いただきました。理事、監事の皆様今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

梅雨の湿度の多さは相変わらずですが、雨の降り方が変わったように感じます。これも地球温暖化の影響でしょうか。「ゲリラ豪雨」や「線状降水帯」などといった表現が天気予報で使われることにもいつしか慣れてしまいました。社会事業を行う社会福祉法人にも自然災害や感染症拡大などの外部環境によるリスクを軽減し、事業の継続を維持するための計画の策定が求められています。本法人でも事業継続計画(BCP=Business Continuity Plan)を今年度中に策定すべく準備を進めております。また、引き続き新たなグループホームの開設や現在高崎医師会の建物をお借りして開設しているルオーゴの移転についても利用者の皆さんに安心して施設を利用していただけますように進めて参りたいと思います。

目次

●施設あれこれ	2~4
●職員紹介	5~6
●みんなの作品	6~9
●令和4年を振り返って	10~11
・ありがとうメッセージ	12
	他

今年度、厚生労働省では、新たに始まる「就労選択支援」に関わる新たなモデル事業が全国で行われます。常に社会の変化を捉えることに努めつつ社会福祉法人プライムがこれまで大切にしてきた価値を大切に、これからも利用者みなさんと法人を支えてくださる多くの皆様のお力添えをいただきながら一步一步歩みを進めてゆきたいと思っております。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。



令和4年9月2日 ルオーゴのHappyDayは、富岡市にあるMerci cocon & café と甘楽郡にあるめんたいパーク群馬へ出かけてきました。

Merci cocon&café とは・・・障害者雇用を手掛けるパーソルサンクス株式会社は、2020年3月に富岡倉庫2号倉庫の管理運営優先事業者に選定され、2022年4月28日に本倉庫と富岡製糸場を地域活性化とともに障害者雇用の拡大を目指す施設として、「Merci Cocon & Café」

(メルシー・ココン アンド カフェ)をオープンしました。富岡倉庫は、明治33年創立の富岡倉庫株式会社が明治から大正時代に建設したもので、繭などの地場産品を保存するために建造した倉庫3棟と繭の乾燥場1棟の合計4つの建造物から構成されています。

2017年から富岡製糸場周辺整備の一環として整備が進められ、新国立競技場の建設にも携わった隈研吾建築都市設計事務所が設計を手掛け、洗練されたデザインでとても素晴らしい空間でした。倉庫の2階では、ドライフラワーや繭玉を使ったハーバリウムのワークショップに参加し、個性豊かなハーバリウムが完成しました。1階はカフェがあり、ランチにガレットを食べました。その後はめんたいパークに移動し、工場見学をしたり、お土産を買ったりして楽しみました。ルオーゴのみんな

で出かける旅行は初めてだったのですが、楽しく出かけることができよかったです。コロナの流行と共にスタートしたルオーゴは、なかなか思うように行事をしたり、旅行に行くことが叶いませんでしたが、今年は制限が緩和され、みなさんと楽しい思い出が作れることが楽しみにしています。



『ハッピーデー(工場見学・芋煮会)』

すまいる柴崎 職業指導員 徳井 聡

令和4年11月23日にHappy Dayで新町にあるガトーフェスタハラダの工場見学に行きました。すまいる京目と柴崎の合同での見学です。当日はあいにくの雨模様でしたが、みなさんハッピーデーを何日も前から心待ちにしていたようで元気に参加されました。工場に到着すると、そこはお城のような佇まいで見学の前から圧倒されました。工場見学では「ハラダのラスク」でお馴染みのラスクを作る工程がガラス越しに見学できました。見学の途中でここでしか食べることのできない生ラスクを試食することができました。普通のラスクと違って食感がとても柔らかく非常に美味でした。見学の最後にお土産まで頂いて大満足で帰途につきました。工場見学の後はすまいる京目に移動して昼食会です。メニュー



は山形名物の芋煮と山菜おこわ、それにデザートにケーキまでありました。特に芋煮はこの日雨で寒かったものですから食べていると体の芯から温まるようで有難かったです。野菜もふんだんに使われていて牛肉まで入った贅沢なものです。けっこうな量があったのですが、みなさん完食していました。こうして心もお腹も満たされてハッピーデーを終えることができました。みなさん普段の内職や施設外作業も大変だと思うのですが、英気を養うことができたのではないのでしょうか。

令和5年2月23日のHappy Dayは①「ピザランチとお楽しみコース」、②「群馬県立自然史博物館とめんたいパーク群馬コース」でした。私は②に参加し、移動のための赤い羽根号の運転手担当があり、数日前にコースの下見もしておりましたので準備万端で臨みましたが、利用者さんを乗せての不慣れな道の運転は緊張しましたが、皆さん楽しんでいるようでよかったです。群馬自然史博物館見学の後、めんたいパークで昼食予定でしたが祝日のため駐車場が長蛇の列で満車状態のため、コース変更、それぞれの車ごとの昼食となりました。下見のときは、土曜日11時頃で、工場見学コースは並ばず、食事が多少並ぶ程度だったのですが、残念でした。改めて食事場所を探すことになりましたが、車内の皆さん、空腹ともあり、疲れ切った様子でした。ラーメン店が見つかり、食券を購入するときは、普段と違った様子もみられ、戸惑った人もいましたが、満腹になってからは満足した様子で、すまいるに無事戻ることができました。すまいる解散前には、いちごのパックのお土産があり、喜んでもらえてよかったです。また楽しい一日を過ごせるような企画を考えていきたいと思っておりますが、次回は何をしましょうか、楽しみにしましょう。



Happy Day (BBQ)

さーくる 生活支援員 金井大介

みなさんこんにちは、さーくる 金井です。

さーくるでは、令和5年5月2日のHappy DayにBBQを行いました。職員6名、利用者さん12名の合計18名での実施となりました。天気は快晴でしたが、風が強かった為、休憩室と作業室を開放して、室内でも食事が出来るようにしました。テラスで焼きあがりを待っていて、すぐ召し上がる方も居れば、快適な室内でお肉が届くのを待って、コース料理方式で楽しむ方もいらっしゃいました。次々お肉が運ばれて来るのが分かったと、ほとんどの方が肉の届くのを待って召し上がられていました。

良かった点は、コンロで火を起こしている間に、休憩室で先行してホットプレートで焼きそばを焼き始めていたので、肉が焼きあがるまでの待ち時間に食べるものが無いという事がなく、終始何かしら食べられる状態だったことです。お肉を1Fから2Fへ、とめどなく運ばれていた職員さんは、とても大変そうでしたが、それでも利用者さんが「お腹いっぱい、もう食べられない。」と満足されていたので、後からゆっくり食べる事ができました。

今年も、同じ釜の飯を食った仲間が増えました。なんて、幸せな事でしょう。今回参加できなかった方。次の機会に、ぜひ又、同じ釜の飯を食いましょう。



社会福祉法人プライムに入職し早いもので1年が経ちました。未だに分からないこと・慣れないことも多く日々学びながら過ごしています。私は現在、2つのグループホームを兼務しています。同じ法人のグループホームでも雰囲気や入居者の性格も違ったり、月日が経つと新たな入居者が入ってきたりとそれぞれ違ったやりがいや楽しさがあります。

この1年をグループホームで働き、利用者からの相談に乗ったり関わっていく中で他の職員からアドバイスを受けてたり自分で考えながら働くことは自身の成長につながるということを再確認しました。自分が成長できるのはもちろんのこと、私と関わる人にも成長しているという実感を得て頂きたいと考え働いていきたいと思えます。また、仕事の中で利用者から「ありがとう」と声をかけていただくことがあります。このような瞬間、何気ない声掛けや相談であってもやりがいを感じ、自分がこの仕事を選んだことを誇りに思えます。

働き始める前の学生の頃は働くことへの不安な気持ちが大きかったですが、利用者の方々と話していると勉強になることがとても多く、実際に働くイメージしていたものとは違い充実した毎日となっています。これからも利用者が安定した日常生活を過ごせるよう笑顔で心掛け、相手に寄り添う努力をしていきたいと思えます。そのために今後も日々学び研修を受けるなど様々な知識を身に付け、実務経験を積みながら成長していきたいと思えます。



花の里親について

ルオーゴ 生活支援員 羽鳥 位早代

ルオーゴでは昨年度からシンフォニーロード沿いの花壇で花を育てています。高崎市の「花の里親」として、ルオーゴの隣の保健センター前ともてなし広場前の4個の花壇を担当しています。春は預かった小さなペチュニアの苗を鉢に植えて育てて6月に花壇に植え替え、秋まで水やりや雑草取り、切り戻しなどのお世話をします。秋にはパンジーの苗を同じように育て、チューリップの球根と一緒に花壇に植え替えます。チューリップの芽が出てきて順調に育つ様子を見ていると、我が子の成長のように嬉しくなります。

初めてのペチュニアのときは、植栽のレイアウトを職員が指示しましたが、パンジーとチューリップは利用者さんに任せてみました。4つの花壇をそれぞれ数人で担当してもらいましたが、チューリップを一列ずらっと並べてみたり、花壇を半分に仕切るようにパンジーとチューリップを完全に分けて植え付けたり、個性的な花壇に仕上がりました。

近くを通る際はぜひ花に目をやってください。最近ペチュニアを植え付けたところです。「キレイだね」と声をかけてもらえたら花も喜ぶと思えますし、私たちもとても嬉しいです。



こんにちは。令和4年10月より入職しました、伊能ルミ子と申します。すまいる京目で調理員をしています。

山本さんをはじめ、職員の皆さん、ボランティアの方々、利用者さんに支えられ早いもので7ヶ月が経ちました。おかげさまで、毎日充実し、仕事に取り組むことができています。



前職では子供好きな事や、自分自身も子育て中と言う事もありまして、食育に興味があり保育所で調理補助として働いていました。

私自身の生活を振り返ると、仕事と子育てを無我夢中でしてきましたが、気づけば2人の子供も高校生と大学生になり、もうすぐ私の手から離れていくんだなぁと感じました。

その時に、これからの人生人の役に立てる仕事に就きたい!!と思っていた所プライムに巡り合う事ができました。

この出会いを大切に、今後共利用者さんに寄り添う仕事ができる様に心がけ、プライムの皆さんが笑顔になれる様な心温まるお弁当を作り届けたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

プライムに入る前は“福祉サービス事業所”というと、身体障害や知的障害のある方向けの施設の存在は知っていましたが、精神障害がある方向けの場所があるというのは全く知りませんでした。

知らぬが故、お恥ずかしい話ですが「うつ病や統合失調症の人は入院か、家に引きこもっているのが普通」と思っていたところもあります。今にして思えばとんでもない偏見ですが、それが偏見だとも気づいていませんでした。

しかし、入職から現在まで、ウォーターサーバーのメンテナンス業務に携わっていますが、その作業内容や利用者さん達が作業に取り組む姿勢は、私が以前抱いていたようなイメージとは完全にかげ離れています。サーバーの構造を理解したうえで、作業箇所や汚れの種類に合わせて道具を使い分け、全体の流れを見て自分が担当すべき作業に入り、誰もが責任を持って取り組んでいます。そんな利用者さん達に日々接して思うことは、「人はいくつになっても、障害があっても、成長できる。」ということです。

私自身、今まではアパレルなどでの接客業が中心で、子供が小さかったときは専業主婦だったこともあり、福祉の分野は全くの未経験です。30代後半になってからこうして“未知の世界”にチャレンジするとは思っていませんでしたし、不安もありました。そんな完全初心者な私に、やりがいや希望を与えてくれるのは一緒に働く利用者さん達の成長です。

衛生面でよく注意を受けていた利用者さんがアルコールで作業台をきちんと拭いてから作業を始めるようになったり、苦手な機種を組み立て作業に自らチャレンジしたり、一つひとつは小さなことかもしれませんが、その一つひとつが私自身のやりがいや喜びになっています。

これからも「日々、共に成長」の気持ちで利用者さん達に寄り添っていけたらな、と思っています。

よろしくお願ひします



すまいる京目の就労移行支援 1年8か月を経て令和5年4月よりプライムの一員となり早3カ月経とうとしています。初めましての方もいらっしゃると思いますので簡単に自己紹介をさせていただきます。私は好きな事は文具集め、文通、また子供の頃から絵を描く事が好きで学生の頃グラフィックデザイナーを勉強し仕事でも活かしてきました。人見知りの性格だった私は保育士の仕事にも憧れておりプライムで働かないか？というお話を頂いた時即答でお返事させて頂きました。まさか自分が人に教える立場に立つとは思っていませんでした。知識もままならない私をプライムの方々は“そのままの優子さんで大丈夫”と何度も言って下さいました。プライムの皆さんはとても温かくて笑顔がたえない心強い方ばかりです。利用者さんも不慣れな私に声をかけて下さりルオーゴの皆で行ったお花見は今でも目に焼き付いています。今の私にできる事は何か？日々考え利用者さんの立場に立って接せる事を励みにしようと思えました。まだまだわからない事ばかりでご迷惑をお掛け致しますが少しでもお役にたてるように頑張りますので宜しくお願い致します。



みなさんから投稿頂いた作品を紹介します。

NEWS プライムでは皆さんからの投稿を募集し、寄稿頂いた作品を紹介することにしました。投稿してくれた皆さま、ご協力ありがとうございます。投稿したい作品がある方は職員にご相談ください。

さーくる 酒井恵からの投稿

自販機で
何を飲むかと
迷う僕



秋の日に
けやき並木で
みた景色

匿名さんからの投稿

私が行っているしせつ外就労は群馬用水・TRCの外作業・グランドゴルフ・かめさとのじょそう作業です。群馬用水はトイレそうじなどをします。TRCの外作業はくさをとります。あついときもありますが、くさをいっしょうけんめいとります。つかれるときもありますががんばっています。グランドゴルフのそうじはトイレそうじをします。よごれているときもありますがきれいにします。かめさとのじょそう作業はくさをとります。こまかいくさもありますがなるべくのこさないようにくさをとります。私は、かぞくのためにがんばっています。ないしょくの作業は、ねじのふくろいれなどです。なぜかというこまかい作業はにがてなほうです。これからもしせつ外就労やないしょく作業もがんばりたいと思います。

ペンネーム R.Oさんからの投稿

「今日のトピック」

皆さん6月13日は何の日だかおわかりですか? 「はやぶさの日」
「13日の金曜日のオバケ、ジェイソンの誕生日」を想像する人が多いですね。でも、6月13日は「演歌歌手、村田英雄さんの命日」でもあります。



村田英雄さんは1929年1月17日生まれの演歌歌手です。最初は浪曲師をしていましたが、1958年に作曲家の古賀政男さんに勧められて「無法(むほう)松(まつ)の一生」で演歌歌手デビューを果たしたのですが、デビュー当時はなかなかレコードが売れませんでした。ところが1961年に初売した「王将」のレコードのミリオンセラー大ヒットによって村田さんは、有名な演歌歌手となります。村田さんの有名なヒット曲には「馬喰(ばくろ)一代」、「姿三四郎」「夫婦春秋(しゅんじゅう)」「人生劇場」「皆の衆」などがあります。

1971年に糖尿病が見つかり、長年に渡る村田英雄さんの闘病生活が始まりました。糖尿病は1型と2型があり、生活習慣に影響がないのが1型で、生活習慣に影響があるのが2型です。村田さんは2型の中でもかなり重度の糖尿病でした。中でも1996年には右足を切断し、2000年には左足を切断してしまい、車イスで生活をしなければならない状態でも歌をやめなかったことを思い出す方も多いと思います。ところが、2002年の6月13日、糖尿病の合併症の肺炎により、73歳で亡くなってしまいました。

皆さんも6月13日はTVやYoutube、もしくはCDショップで村田さんのCDを購入して村田英雄さんの歌を聞いてみたり、年配の方はカラオケボックスで村田さんの演歌を歌ってみてはいかがでしょうか。

ペンネーム ユキティさんからの投稿

「ルオーゴ/カサ・ソルについて」

私の趣味は、最近では、読書・Radioを聞くこと・インスタやTikTokで髪型アレンジの動画を見たり、東洋医学にも興味があるので、ツボや季節や体質によって良い食べ物・悪い食べ物があるそうなので、Youtubeや自分で調べたりしています。あとは、コーヒーが好きなので、カフェ巡りが好きです。でも、一番好きなのはセブンイレブンのコーヒーかも(笑)美味しい。安いし。

話は変わりますが、父の日に実家の椿の枝切りをしました。途中で母が様子を何度も見に来てくれました>(*^_^*) 次の日、接骨院へ行きました。言うまでもありません。(笑) まだまだ実家の庭掃除は徐々にやりたいです。私の親孝行でした。

「一年を振り返って」

1年前は急わしかった。忘れもしない令和4年の4月。引っ越すことになり(実際カサ・ソルに入居したのは7月)、さーくるからルオーゴに行くことになりました。私はどうやら何事も誰とでも楽しめるタイプのようなので、ルオーゴにもカサ・ソルにも少し時間はかかったが、人間関係も良好だし、仕事も、まだできないことはあるが、何とかこなしています。

(とりたい)

職員の皆様には日々、お世話になっております。今後もよろしくお願い致します。

M.S さんからの投稿

「グループホームに引っ越して」

私は去年夏に箕郷町から石原のグループホームにお引っ越しをしました。引っ越してみてもよかったことは、高崎駅が近くなったこと、バスが通っていること、コンビニが近くなったこと、病院やいろいろなお店が近くにあることです。歩いて30分以内にスーパーも薬局もあり、車で15分で行けます。移動は自転車も考えましたが、膝が悪いこと、また事故が怖いので乗らないことにしています。体を治して楽しくグループホームで暮らしたいです。



Y.D さんの手作りストラップ

これあげる
いちごのような
私から
ペンネーム ババロア

すまいるボラ川 (すまいるボランティア川柳)

工賃日見て見ぬ振りしボランティア

(いいなあ。年金で我慢、我慢)

『タオルたたみ』得意の振りして指がつれ

(カッ)つけると年齢がすぐバシります。

十時から長〜い長〜いお風呂まで

(この二時間が四時間くらいに感じます。私だけ?)

ネジ入れや最後の五分ネジ巻かれ

(終了時間五分前、陰の声「まだまだ時間はあるよー」)

すまいる弁当温かければ星三つ

(残念!いつも美味しいお弁当ご馳走さまです。)

ネジの山わが身に崩る夢を見し

(もう一人前でしようか?)



すまいる京目 高橋剛さんからの投稿

私とすまいる

私のすまいるとの出会いはもう 13 年程も昔の事になります。まだすまいる京目が開所してない頃、群馬病院からの紹介でのすまいる柴崎でした。当時は工賃を貰っても通所費の車のガソリン代にもならず、通うのに足が出てたりもしましたっけ。

そのすまいる柴崎から障害者雇用で作業服などの問屋さんのパートタイマーとして再就職させて頂きました。11 年前の 48 歳の年男の年です。4 年程勤めた後一度、障害者雇用の雇用先を代えてリサイクル業のパートタイマーとして 1 年数ヶ月過ごしました。

もう一般社会での仕事はいいか。と思い、すまいる京目に戻って来たのが令和 1 年 55 歳の 7 月 23 日付けでの入所決定日になり、もう三度笠は置きました。

余談ですが精神障害認定を受けた 14 年前の 2009 年からすまいる京目に入所した年中まで自分が高校 3 年生だった頃、昭和 57 年までの主だった日本文学を読んだっけ。



社会福祉法人プライム役員の紹介

令和 5 年 6 月 6 日の評議員選任委員会で評議員（欠員 2 名）が承認され、6 月 22 日の評議員会で理事 6 名が改選され、その後の理事会で眞保理事長の重任が決定しました。令和 5 年度役員は以下の方々です。

理 事 長		眞保智子			
理 事	定数 6 名	眞保智子	大河原隆盛	横澤岳志	菊池節子
		伊藤 巧	野崎雄司		
監 事	定数 2 名	澤口俊行	池田朋広		
評 議 員	定数 7 名	小山龍也	伊藤達生	堺 慎一	黛 俊子
		角田純子	砂盃美樹枝	倉澤令子	
評議員選任 解任委員	定数 3 名	澤口俊行	上原 徹	山本美紀子	敬称略



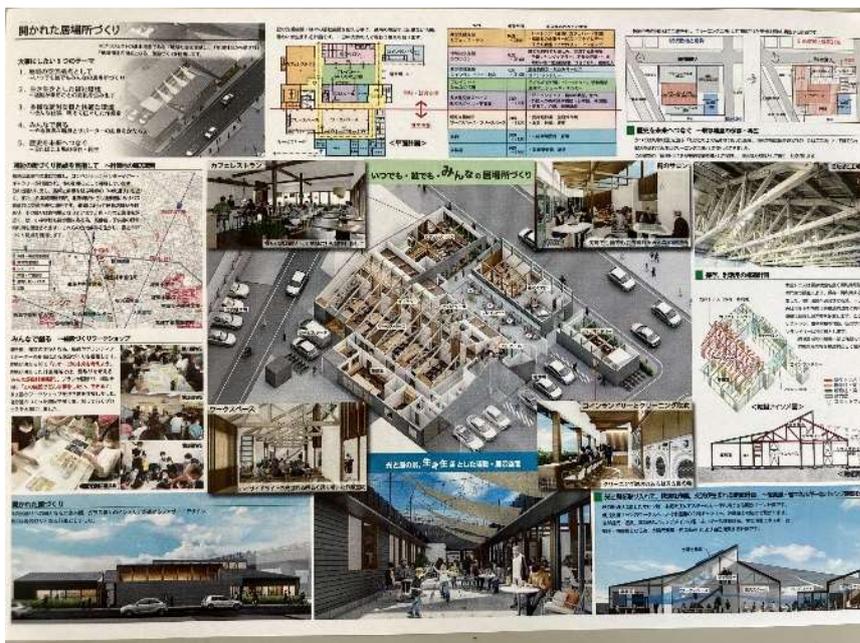
※ どうぞよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人プライムの各事業所は下記の通り処遇改善加算を算定し、
職員の処遇改善に取り組んでおりますのでご報告いたします。

すまいる（京目・柴崎）	福祉・介護職員処遇改善加算Ⅰ	福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅰ
さーくる	福祉・介護職員処遇改善加算Ⅰ	福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅰ
ルオーゴ	福祉・介護職員処遇改善加算Ⅰ	福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅰ
カサ・セレゾ	福祉・介護職員処遇改善加算Ⅰ	福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅰ
カサ・ソル	福祉・介護職員処遇改善加算Ⅰ	福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅰ

令和4年度は、家族会の作業所時代から社会福祉法人プライムに至る長い年月の中でも「辛く苦しいながらもたくさんの喜びをいただいた」特に印象的な1年でした。

① 日本財団みらいの福祉施設建築プロジェクトのこと



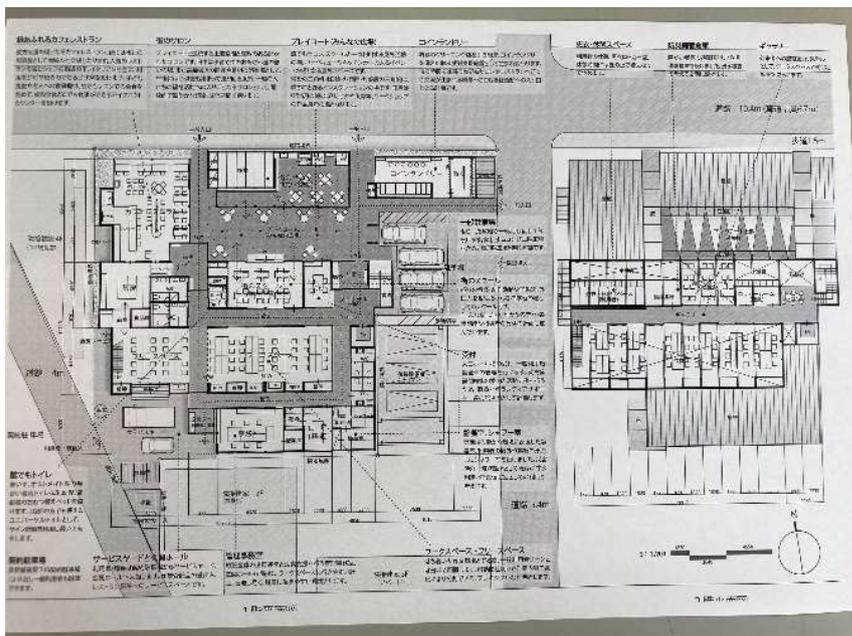
故小山理事長の時代からルオーゴはいずれカフェレストランを考えていました。ルオーゴはイタリア語で居場所という意味ですが、お店ができたときにはそれに冠詞をつけて「il luogo (イル・ルオーゴ)」という名前にしようと夢見ていたのです。しかしプライムは小さな法人で十分な資金がありません。

そこで令和4年6月に日本財団みらいの福祉施設建築プロジェクトの公募に飛びつきました。応募のコンセプトは

「開かれた居場所づくり」です。もちろん現ルオーゴの利用者さんを一番に考えていることは間違いありませんが、障害を持つ方々が失った自信を取り戻せる場所、助けてもらうだけでなく他者を助けることだってできるということを証明したかった。精神の障害について正しく理解してほしい。そのためにはどうしたらいいの？」ルオーゴの管理者八木を先頭に全職員がこんな場所にしたいと一丸となって考える機会をもちました。それらの無理難題を理事の伊藤巧さんからご紹介いただいた千葉大学で非常勤講師をつとめる設計士：アーキテックパートナーズの柳田富士男氏に「みらいの福祉施設」という形(写真2枚)にさせていただき9月9日に申請しました。

10月初旬、応募292件から第1次審査を67件が通過、当法人の申請も無事通過しました。

10月7日からは日本財団の袖山氏とメールでのヒアリングが始まりました。袖山氏は申請書には記載できなかった細かい内容もくみ取り真摯に向き合っ



くださったので良い手ごたえではありましたが、無念にも12月8日落選の通知が届きました。このときは12件が選ばれプレゼンテーションに挑み、最終的に採択されたのは3件という狭き門でした。

いい夢を見た分だけ、理事長はじめ関わった皆それぞれが、しばらく立ち直れないぐらいがっかりしました。

② 高松地区かわまちづくりプロポーザルのこと

日本財団プロジェクトの落選から間もない12月19日、八木から「高崎市の企画に障害福祉分野が関わることは難しいでしょうか？」とLINEが届いた。彼女はもう前を向いていました。おかげで自分も前を向くことができた、それがなければもっと引きずっていたと思います。「若いって素晴らしい!!」やる気のある若い職員いることをとても嬉しく誇らしく思いました。



「高松地区かわまちづくり」は烏川の河川敷に高崎産のフルーツや農産物を使ったカフェレストランやオープンカフェ等を展開し、高崎産フルーツや農産物をブランディングするというものでした。

この地には高速道路のなかった時代から1990年まで「東京から軽井沢の別荘に行く途中休むところ」ということで「高崎レストハウス」というカレー専門店があり、かの遠藤周作はじめ作家や俳優が訪れる場所だったようです。(会いたかったなあ)



みらいの福祉施設建築プロジェクトで培ったカフェレストランの構想やすまいるで何回も試みたスノーパウダーをメインメニューに使うことにしました。アクアポットの韓真希さんが尽力してくださったおかげでプレゼンテーションを何とか乗り切ったという感じでした。高崎市が求める提案には程遠かったのでしょうか。もちろん結果は落選でした。しかしとても素敵な内容だったので皆さまにも写真をご覧くださいと思います。



● 最後に

「2つの挑戦」には、土地を提供しようと言ってくくださった小山晴巳氏、第1回が始まった2年前に背中を押してくれ申請準備中の6月末に急逝された野口泰弘氏はじめ、本当にたくさんの人を巻き込み、たくさんのご支援をいただきました。申請の結果が落選におわり、多大なるご迷惑をお掛けしたことをお詫びするとともに皆さまのお力をお借りできたこと、新たなつながりが生まれたことに心から感謝しております。本当にありがとうございました。そして今後もよろしくお願ひ申し上げます。

令和 5年 3月 31日現在

法人単位貸借対照表

減価償却累計額

(単位：円)

資産の部		負債の部	
当年度末	前年度末	当年度末	前年度末
流動資産	62,046,137	28,871,178	21,151,182
現金預金	24,685,294	7,749,996	7,170,055
未収補助金	32,194,108	2,896,445	198,023
商品・製品	42,363	1,008,000	0
原材料	313,500	791,200	111,560
前払費用	1,164,200	2,007,900	140,100
固定資産	80,132,379	32,948,733	△6,611,240
基本財産	78,027,632	39,984,733	△5,901,240
土地	15,802,667	30,984,733	2,060,000
建物	59,024,865	1,052,000	△1,008,000
その他の固定資産	5,304,847	0	△612,000
債権	19,666	910,000	910,000
構築物	595,609	61,817,931	1,108,756
車輦運搬具	2,107,246	14,326,115	14,326,115
器具及び備品	1,581,506	13,405,767	13,405,767
権利	77,800	920,348	920,348
差入保証金	730,000	1,829,559	△292,879
その他の固定資産	193,120	0	0
資産の部合計	142,178,516	61,817,931	14,326,115
負債及び純資産の部合計	137,629,222	80,360,585	76,920,047
負債の部	137,629,222	80,360,585	76,920,047
借入金	0	0	0
リース負債	0	0	0
その他の負債	0	0	0
純資産の部	4,549,294	△483,110	6,406,068
資本	△483,110	600,429	600,429
第1号基本金	0	0	0
第3号基本金	0	0	0
国庫補助金等特別積立金	0	0	0
その他の積立金	0	0	0
次期繰越活動増減差額	0	64,497,790	60,764,373
(うち当期活動増減差額)	0	3,733,417	5,696,276
純資産の部合計	4,549,294	△483,110	6,406,068

科目	当年度末	前年度末	取得の目的	取得の時期	取得の場所	取得の経路	取得の金額	取得の理由
1 流動資産	62,046,137	28,871,178						
現金預金	24,685,294	7,749,996						
未収補助金	32,194,108	2,896,445						
商品・製品	42,363	1,008,000						
原材料	313,500	791,200						
前払費用	1,164,200	2,007,900						
2 固定資産	80,132,379	32,948,733						
基本財産	78,027,632	39,984,733						
土地	15,802,667	30,984,733						
建物	59,024,865	1,052,000						
3 その他の固定資産	5,304,847	0						
債権	19,666	910,000						
構築物	595,609	61,817,931						
車輦運搬具	2,107,246	14,326,115						
器具及び備品	1,581,506	13,405,767						
権利	77,800	920,348						
差入保証金	730,000	1,829,559						
4 その他の固定資産	193,120	0						
5 負債及び純資産の部	137,629,222	80,360,585						
6 借入金	0	0						
7 リース負債	0	0						
8 その他の負債	0	0						
9 純資産	4,549,294	△483,110						
10 資本	△483,110	600,429						
11 第1号基本金	0	0						
12 第3号基本金	0	0						
13 国庫補助金等特別積立金	0	0						
14 その他の積立金	0	0						
15 次期繰越活動増減差額	0	64,497,790						
16 (うち当期活動増減差額)	0	3,733,417						

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 プライム

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A-B)
収入	29,771,582	26,435,834	1,342,588
支出	150,861,466	136,006,577	12,854,889
繰上金	130,900	195,900	△65,000
繰下金	130,769,948	153,320,461	△22,550,513
繰上金	110,837,395	98,342,205	12,495,190
繰下金	11,970,191	11,972,958	△2,767
繰上金	13,640,580	13,704,396	△63,816
繰下金	31,578,634	30,561,675	1,016,959
繰上金	3,980,326	3,566,998	413,328
繰下金	△292,879	△97,489	△195,390
繰上金	176,714,247	151,451,244	25,263,003
繰下金	4,049,701	5,159,217	△1,109,516
繰上金	212	282	△70
繰下金	228,422	1,202,853	△974,441
繰上金	228,634	1,203,095	△974,461
繰下金	523,768	511,625	△12,143
繰上金	21,150	47,450	△26,300
繰下金	544,918	559,075	△14,157
繰上金	△315,284	544,020	△859,304
繰下金	3,733,417	5,713,237	△1,979,820
繰上金	0	1,560,000	△1,560,000
繰下金	0	19,999	△19,999
繰上金	0	1,579,999	△1,579,999
繰下金	0	36,960	△36,960
繰上金	0	1,560,000	△1,560,000
繰下金	0	1,555,950	△4,050
繰上金	3,733,417	△15,961	3,749,378
繰下金	5,555,276	5,555,276	0
繰上金	60,764,373	55,036,097	5,728,276
繰下金	64,497,790	60,754,373	3,743,417
繰上金	0	0	0
繰下金	0	0	0
繰上金	0	0	0
繰下金	0	0	0
繰上金	0	0	0
繰下金	0	0	0
繰上金	64,497,790	50,754,373	13,743,417

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
老人福祉事業収入	80,000	0	80,000	
就労支援事業収入	30,114,000	29,771,582	342,418	
障害福祉サービス等事業収入	183,438,000	150,861,466	12,576,534	
経常経費寄附金収入	205,000	130,900	74,100	
受取利息等当座金収入	11,000	212	10,788	
その他の収入	268,000	228,422	39,578	
事業活動収入計(1)	194,115,000	130,992,332	13,122,418	
人件費支出	113,647,000	110,697,295	2,949,705	
事業費支出	12,904,000	12,010,191	893,809	
事務費支出	20,126,000	15,640,580	4,485,420	
就労支援事業支出	35,630,000	30,979,884	4,650,116	
支払利息支出	550,000	523,768	26,232	
その他の支出	30,000	21,150	8,850	
事業活動支出計(2)	182,867,000	172,872,868	10,014,132	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	11,229,000	8,119,714	3,109,286	
収入	0	0	0	
支出	5,712,000	5,703,217	8,783	
設備資金借入金元金償還支出	1,120,000	1,104,070	15,930	
固定資産取得支出	10,000	0	10,000	
リース・リース債務の返済支出	6,842,000	5,807,287	34,713	
施設整備等支出計(5)	△6,842,000	△5,807,287	△934,713	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	378,000	338,500	40,000	
収入	378,000	338,500	40,000	
支出	1,008,000	1,008,000	0	
長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0	
収入	1,008,000	1,008,000	0	
支出	△530,000	△670,000	40,000	
収入	1,190,000	1,190,000	0	
支出	△0	△0	0	
期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2,567,000	542,427	1,924,573	
期末支払資金残高(12)	41,233,909	41,233,909	0	
期末支払資金残高(11)+(12)	43,800,909	41,876,336	1,924,573	

(単位：円)

(単位：円)